

## 令和6年度 高次脳機能障害支援普及事業 主要事業実施計画【支援拠点機関】

事 業	内 容	実 施 時 期
<b>1 相談支援</b>		
専用電話相談	都民、地域機関等からの相談に対応	通年実施
「医療及び家族相談会」への協力	TKK主催事業への協力	8、10、1月：東京都心身障害者福祉センター 5、9、11月：東京慈恵会医科大学附属第三病院 R7 2月：株式会社 言語生活サポートセンター
<b>2 支援ネットワーク構築</b>		
相談支援体制連携調整委員会	支援普及事業実施上の課題や地域機関の連携等について検討（年2回）	①7月3日（水）WEB開催 ②2月から3月頃（予定）
地域のネットワーク構築支援	専門的リハビリテーションの充実事業への協力、圏域情報交換会の開催 区市町村等の相談事業等への協力、連絡会への参加、研修等の企画協力等	12圏域情報交換会：WEB開催予定 日時未定 随時
区市町村支援員連絡会	①支援促進事業実施自治体等対象 ②区市町村等の相談支援員対象	①6月19日（水）WEB開催 ②12月11日（水）集合形式（予定）
関東甲信越ブロック・東京ブロック合同会議	・国立障害者リハビリテーションセンター高次脳機能障害情報・支援センター 高次脳機能障害支援推進官より情報提供 ・各都県の課題等に関する情報交換	未定
<b>3 人材育成・広報普及啓発</b>		
相談支援研修会	基礎、テーマ別等で実施予定（年2回）	①7月31日（月）オンライン開催 200名 8月16日から9月6日まで動画配信 500名 「高次脳機能障害の基礎知識」 資料8 ②10月25日（金）集合形式 「高次脳機能障害「当事者にとっての気づき・理解」とは（仮） 資料9
講師派遣等	地域の研修会等への講師派遣	随時
広報・普及啓発	「高次脳機能障害者地域支援ハンドブック」「高次脳機能障害の理解と支援の充実をめざして」「小児高次脳機能障害リーフレット」の活用 小児の高次脳機能障害の普及啓発 ①教職員等を対象とした研修会を実施 ②小児高次脳機能障害リーフレット教職員研修で配布	随時 ①8月14日（水）～9月1日（日） WEB配信 700名 ②教育庁と連携し教育センター主催研修にて、 2,100枚配布
<b>4 社会生活評価プログラム</b>		
社会生活評価プログラム	4か月の通所による生活管理面、作業能力面、対人技能面、障害理解面の評価	資料4-3
<b>5 就労支援</b>		
就労準備支援プログラム	6か月の通所による職業評価、作業課題、グループワーク、心理検査等	資料4-3
講習会等	就労準備講習会（特別版）	未定

\*実施時期は変更の可能性があります。